

令和5年度 茨城県養護教諭会 第3回研修会 報告

〈期日〉12月8日(金)

Zoomウェビナーによるオンライン(ライブ配信)研修を実施しました。当日の研修に参加できなかった会員は12月18日(月)～12月26日(火)の期間、録画を視聴しての研修としました。

1 開会行事 茨城県養護教諭会会長あいさつ 池内 千香子

2 講演



「子どもの気になる行動の見方・対応の仕方 ～応用行動分析の基本から科学的に考える～」

教育ファシリテーション研究所 主任研究員

星槎大学大学院 兼任講師

三田地 真実 先生

子どもの気になる行動の見方・対応の仕方を、科学としての応用行動分析学について具体例を提示しながら分かりやすくご説明いただきました。行動とは環境との相互作用の結果であり、指導が機能しているかどうかは「子どもの行動」が答えであるという視点は、今後の指導・支援の在り方について振り返るきっかけとなりました。また、ポジティブ行動支援や心を整える方法としてのマインドフルネスについてもご紹介がありました。

会員の先生方からは、「行動の後続事象に注目する、記録を取るなどのABCフレームを研修に取り入れたい。」「見ているよというメッセージが伝わるような具体的な言葉がけで子どもを認めていきたい。」「問題行動を起こそうと思って生まれてくる子はいないという三田地先生の言葉が印象に残りました。」「見えているものを客観的に捉え、子どもと向き合いたい。」などの感想が寄せられました。

3 フォーラム 「保健室対応を語る ～地域における研修の発表から～」



○コーディネーター

北翔大学教育文化学部 教授 斉藤ふくみ 先生

○提案発表者

坂東市学校健康教育研究部養護教諭部会

坂東市立沓掛小学校 養護教諭 篠塚佐和子 先生

坂東市立神大実小学校 養護教諭 忍田とし子 先生

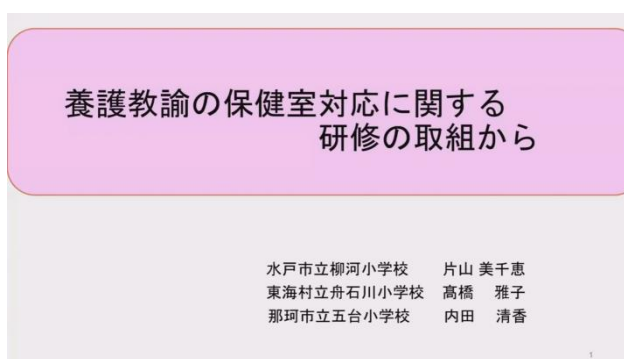
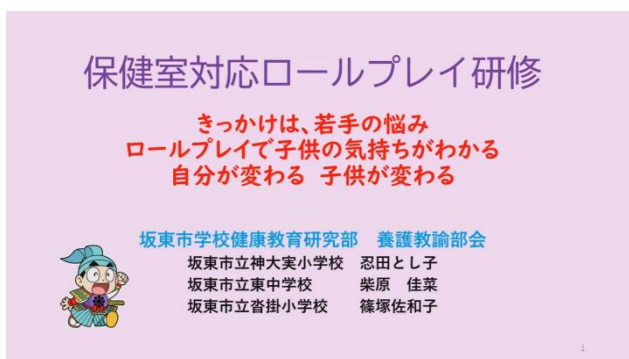
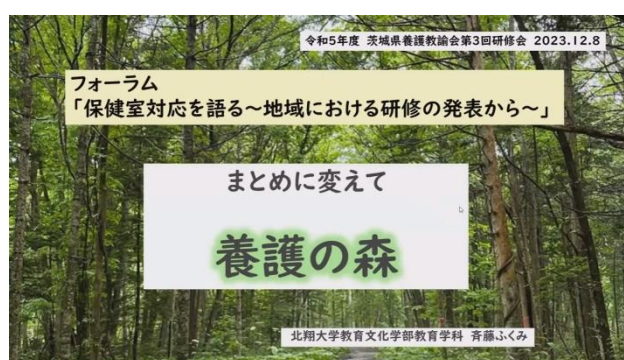
坂東市立東中学校 養護教諭 柴原 佳菜 先生

元茨城大学教育学部附属学校園養護教諭会

水戸市立柳河小学校 養護教諭 片山美千恵 先生

東海村立舟石川小学校 養護教諭 高橋 雅子 先生

那珂市立五台小学校 養護教諭 内田 清香 先生



坂東市学校健康教育研究部養護教諭部会の先生方と、元茨城大学教育学部附属学校園養護教諭会の先生方から、保健室対応について発表していただきました。それぞれ地域で継続して取り組まれた研修で、保健室での日々の対応を丁寧に取り上げまとめられたものでした。

コーディネーターをつとめられた斉藤ふくみ先生のまとめのご指導では、養護教諭の「養護」は子どもたちによって育成されたい幹になること、学校に養護教諭がいることですみずみまで養護が行き渡ること、森の中で樹木の根が繋がっているように養護教諭同士も助け合い支え合い学び合っていることなど「養護の森」についてお話がありました。2つの地域における発表と斎藤先生のお話から「養護」について改めて考える機会となり、養護教諭の原点を見つめることができた研修となりました。

会員の先生方からは、「あなたが大事という気持ちで子どもたちを受け止め、誰一人おろそかにしない丁寧な対応をしていきたい。」「日々子どもたちへの対応に悩んでいましたが、今回のフォーラムを通じて対応方法を学ぶことができました。」など今後の保健室対応へのヒントとなりましたという声や「斎藤ふくみ先生の講話は養護の基盤として常に持ち続けていきたいと感じた。」「養護教諭の役割、保健室の機能について視野を広げることができました。」という「養護」についての感想も多数届きました。